

1 慰霊碑



基本情報

所 在：笠原寺
 住 所：京都府京都市山科区大宅岩屋殿2
 （JR・京阪電鉄・市営地下鉄 山科駅より 京阪バス「京都橘大学」下車 徒歩10分）
 建 立 者：大阪大空襲の体験を語る会
 建 立 年：昭和55年8月
 連 絡 先：笠原寺 075-572-9400

碑 文

【表】

蝶舞いぬ

空爆忌の

花乃蔭

大阪大空襲の体験を語る会

【裏】

昭和五十五年八月建之



2 舞鶴空襲学徒犠牲者慰霊碑



※写真提供 舞鶴空襲学徒犠牲者慰霊碑建立委員会

基本情報

所 在：共楽公園
 住 所：京都府舞鶴市余部下
 （JR東舞鶴駅より 京都交通「中舞鶴」下車 徒歩5分）
 建 立 者：舞鶴空襲学徒犠牲者慰霊碑建立委員会、橋本時代、元動員学徒有志、舞鶴市民有志
 建 立 年：平成26年7月29日
 連 絡 先：舞鶴空襲学徒犠牲者慰霊碑建立委員会 個人宅のため記載せず

碑 文

【表】

舞鶴空襲
 学徒犠牲者慰霊

趣 意

舞鶴空襲学徒犠牲者慰霊
 建立の趣意

太平洋戦争の末期、一九四五(昭和二〇)年七月、舞鶴海軍工廠は爆撃をうけ、当時勤労働員されていた学徒も二〇名の犠牲者と多くの負傷者を現出した。

空襲により、青春のすべてを失い、失明の苦難の中で二〇一三年一月に、八〇年余の生涯を終えられた京都市立洛北実務女学校・橋本時代さんの悲願を生かし、死者全員の所属学校名と御名を刻印し、追悼の念を新たにすると共に、平和への強い願いを籠めて、ここに舞鶴市当局のご理解を得て慰霊の碑を建立する。

二〇一四年七月二十九日

舞鶴空襲動員学徒犠牲者慰霊碑建立委員会
 橋本時代 元動員学徒有志 舞鶴市民有志

一九四五年七月二十九日、舞鶴空襲学徒・教師犠牲者の氏名
 京都師範学校
 (故人名)

京都市立洛北実務女学校
 (故人名)

京都市立第二商業学校
 (故人名)

京都府立舞鶴第二高等女学校教諭
 (故人名)